

平成22年度 主要事業

～「心かよいあう幸の島みんなのおくしり」
を目指して～

奥尻町では「心かよいあう幸の島みんなのおくしり」をキーワードに町民の皆さんとともに誰もが住んで良かったと思えるまちづくりをすすめるため、今年度の主な事業は以下のとおり予定しています。

まちの活力を育てる

『つくり育てる漁業を』



【安定した漁業の振興】

- あわび種苗育成センター運営事業【4,743万円】
あわび種苗を中間育成し、漁業者への供給を行います。また、放流用種苗のほか、ナマコ種苗の生産も行っています。(あわびセンター事業特別会計)(うち一般会計の負担3,063万円)
- 北海道離島漁業再生支援交付金事業【2,366万円】
生産力向上に関する漁業集落の《取組》へ交付金を交付します。
- 環境・生態系保全活動支援事業【107万円】
磯根漁業振興のため、磯焼け対策に取組み、藻場の回復を図ります。

《主な取組》
 ・あわびの放流(5万個)
 ・うにの移植
 ・なまこの増殖対策など

『魅力ある観光・レクリエーションを』



【ニーズに応える観光】

- 奥尻島歓迎キャンペーン事業【891万円】
島内に宿泊する大型観光バス等に対しフェリー航走料の片道補助を行います。
- 定期観光路線バス運行事業【200万円】
7～8月に島を巡る定期観光バスの運営費を補助します。
- 観光振興・PR事業【1,157万円】
パンフレットや広告、観光大使によるPR等(733万円)、奥尻島観光協会運営費の補助(150万円)事業、観光地の美化・修繕等(274万円)などを行います。
- 奥尻航路活性化事業【203万円】**新規**
せたな町とタイアップし、TV番組作成、観光雑誌掲載や「しまびらき」を行います。

毎年5月1日奥尻港にて、たくさんの観光客を呼び込み、三平汁を振る舞ったり、しりふり音頭を踊ったりする交流イベントを行っています。町民の皆様もぜひご来場下さい。

『生産性の高い農林水産業を』



【1次産業の生産体制強化】

- 野名前船揚場整備事業【2,500万円】
老朽化している野名前地区の船揚場の斜路の整備を行います。
- 公共牧野の管理運営事業【2,168万円】
国営草地開発事業の負担金(1,486万円)、肥料散布など牧野の管理(682万円)を行います。
- 町有林造林・除間伐事業【1,042万円】



『生活と密着した商工業を』



【雇用機会の確保・創出】

- 雇用対策事業【1,396万円】
緊急雇用創出事業による臨時職員の採用や観光施設整備の委託(511万円)、観光案内窓口やツアーガイドの育成などの観光資源活用・魅力創出事業(864万円)を奥尻島観光協会に委託し雇用の確保を図ります。
- 商工業促進事業【697万円】
地域商業発展のため、奥尻商工会に対し運営費の補助を行います。

まちへの誇りと愛着を育てる

『地域の個性ある教育』



【地域性豊かな教育の実践】

- 各学校、幼稚園の運営【7,247万円】
学校備品購入や校舎修繕など学校・幼稚園の適正運営を行います。
- 児童・生徒の健全育成【1,426万円】
小中学生の健診（171万円）、学用品・修学旅行費補助（368万円）、学校行事費（107万円）、部活動の大会出場費用の助成（277万円）、教材・指導書等の購入（265万円）給食用牛乳の配布（238万円）を行います。
- 離島ならではの教育【150万円】
奥尻高校スクーパ保護者会への補助を行います。

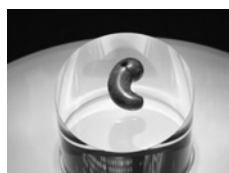
『まちの文化の保護育成を』



【島の文化・歴史の継承】

- 郷土文化施設の運営【1,197万円】
奥尻島津波館・郷土資料館・稲穂ふれあい研修センターを適正管理し、奥尻島の文化歴史を大切に保護・伝承していきます。

～奥尻島津波館の来館者数～
平成21年度 17,792人
平成20年度 19,095人



まちのぬくもりを育てる

『すこやかな生活を』



【医療・保健体制の強化】

- 国保病院の運営費【7億5,126万円】（病院特別会計）（うち一般会計の負担 2億321万円）
- 青苗歯科診療所の運営費【3,884万円】（直営診療所特別会計）（うち一般会計の負担 26万円）
- 疾病予防と健康づくりの推進【1,786万円】
生活習慣病予防のための特定健診事業（644万円）、がん検診（507万円）、脳ドックに対する助成（国保加入者）（138万円）、法定の各種予防接種（230万円）、感染症の検診等（85万円）、特定疾患等への助成（163万円）、「歩いてみる会」（19万円）などを行います。

「健康」や「運動」を意識する機会づくりのため、参加者を募り、ウォーキングを中心とした「歩いてみる会」を行います。

『いつまでも健康と生きがいを』



【高齢者福祉の充実】

- 高齢者の生きがいづくり【2,141万円】
敬老のつどい（200万円）、長寿祝い金（40万円）、老人クラブへの補助（51万円）、在宅福祉訪問・除雪・電話安否確認サービス（187万円）、地域包括支援センター運営費（475万円）、社会福祉協議会への運営費補助（738万円）・ホームヘルプサービス事業の委託（450万円）を行います。
- 高齢者福祉対策【4,041万円】
特別養護老人ホーム、デイサービスセンター施設整備に係る補助（800万円）、高齢者生活福祉センターの運営委託（2,784万円）、デイサービス事業の委託（457万円）を行います。

『手をつなぐ優しい地域社会を』



【地域福祉活動の推進】

- 障害者支援費給付事業【4,006万円】
障害者の自立を支援するため入所施設の費用、日常生活用具などを給付します。
- 母子通園センター運営事業【404万円】
障害の疑いのある子ども・保護者への助言・指導を行います。
- 児童・母子の福祉対策【2,928万円】
子ども手当の支給（2,624万円）、東風泊保育所の運営（244万円）、乳幼児栄養強化給付（60万円）を行います。
- 児童・母子の医療対策【694万円】
乳幼児医療の助成（183万円）、ひとり親家庭医療費の助成（137万円）、町外妊婦健診費用の助成（144万円）、妊婦・乳幼児の健康診断等（230万円）を行います。

まちのうるおいを育てる

『機能的な交通網を』



【交通手段の確保】

- 町道の除雪、草刈りなど維持管理【1,856万円】
- 港湾の整備【9,909万円】
奥尻港湾の整備に係る、国の直轄事業の負担金（7,000万円）、フェリーターミナル・港湾施設の維持管理（2,909万円）（港湾特別会計）（うち一般会計の負担1,422万円）などを行います。
- 交通機関の確保対策【1億8,023万円】
空港の管理運営費（8,362万円）、離島住民割引事業（航空機1,379万円、フェリー560万円）
町有バス運営事業（7,722万円）（バス事業特別会計）（うち一般会計の負担6,572万円）

『衛生的な生活環境を』



【環境に優しいまちづくり】

- 水道の維持管理【5,751万円】
簡易水道の運営（簡易水道特別会計）、米岡地区営農用水道の管理を行います。
- 下水道の維持管理【1億4,581万円】
（下水道特別会計、漁業集落排水特別会計）（うち一般会計の負担7,731万円）
- ごみ・し尿の対策【1億3,558万円】
じん芥処理場（焼却場・埋立処分場）の管理運営（1億2,253万円）、し尿処理場の管理運営（1,169万円）、生活排水施設の管理運営（136万円）を行います。

『安心・安全な生活を』



【防災体制の強化】

- 自動車整備工場の運営【9,536万円】
（整備工場特別会計）（うち一般会計の負担1,925万円）
- 消防の運営費の負担金【1億5,947万円】
消防・救急体制を維持するため、檜山広域行政組合へ負担金を納入します。
- 防災対策事業【1,804万円】
防災訓練（64万円）、防災無線の保守管理（407万円）、水門の管理（1,334万円）を行います。

『うるおいある住環境を』



【住宅・公園の適正管理】

- 町営・道営住宅の管理運営【1,265万円】
- 公営住宅再生計画収支シミュレーション事業【113万円】 **新規**
町営住宅の長期計画策定のため、収支の試算や建替時期など様々なシミュレーションを行います。
- 公園維持管理事業【1,471万円】
ファミリーパーク、うにまる公園の維持管理（483万円）、徳洋記念公園など緑地公園の維持管理（556万円）、北追岬など自然公園の維持管理（111万円）、「パークゴルフ場」草刈等管理 **新規**（321万円）を行います。

北追岬公園内にパークゴルフ場が今年8月にオープン予定です。名称は募集した中から「リトーレ」と名付けられました。イン・アウト2コース、全18ホールとなっております。

『資源エネルギーの有効利用を』



【エネルギーの安定供給】

- エネルギーの安定供給【1,049万円】
北電から受託している発電業務（86万円）、プロパンガス価格安定のための販売業者への補助（720万円）、灯油備蓄施設の運営管理（243万円）を行います。
- 地域新エネルギービジョン策定費【330万円】 **新規**
地球温暖化対策や、島のエネルギー実情にあったビジョンを策定するため、調査委託を行います。

まちの輪を育てる

1. 誰もが参加できる地域社会を



【活発な地域活動を支援】

- 町内会補助事業【363万円】
町内会の街灯電気料の補助（78万円）、町内会連合会交付金（135万円）、島内の緑化のため、各町内会に苗木を提供（150万円） **新規** します。
- 奥尻三大祭【300万円】
毎年恒例となっております、三大祭の協賛行事連合運営委員会への補助を行います。
- 第5期奥尻町発展計画の策定【807万円】
町はこれまで第4期にわたる総合計画を策定し、それぞれ向こう10年間にわたりそれらを指針とした諸施策の推進に努めてきました。現在の計画が平成22年度をもって終了するのを受け、今後10年間の奥尻町のあるべき姿を描き、町民の誰もが奥尻に暮らす喜びを感じ、誇りと愛着をもっていきいきと生活できるようなまちづくりの目標と、それを実現する施策を策定します。